

施設野菜の新たな需要創出へ

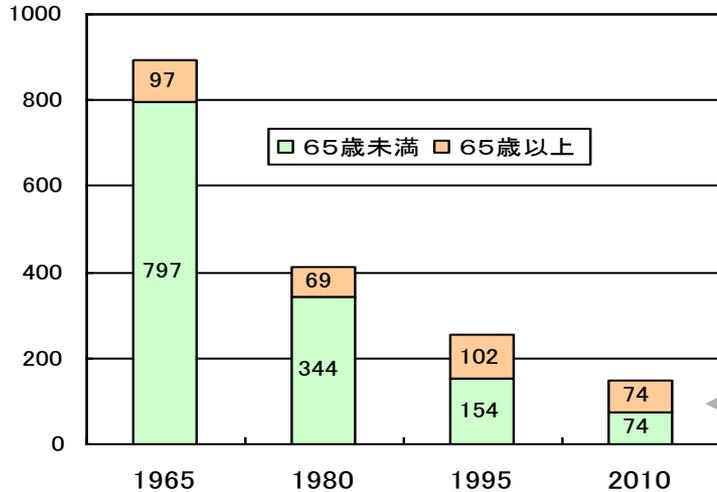


1. 主要野菜とトマトの需要創出
2. 施設レタスの新たな需要創出
3. 成長産業化へ向けて

カゴメ株式会社

衰退している日本農業の中で健闘する野菜・トマト

基幹的農業従事者の推移と推計
(農林水産省)



- ・ 2010年2月現在の農業人口は260万人
- ・ 年収700万円超のフル農家は20万戸に満たない

農業生産法人: 13,600社 (2013年)
参入一般法人: 1,400社 (2013年)

65歳以上の
高齢農業者が
6割に達する



- ・ 耕作放棄地と不作付地は、70万Haを超え増加の一途。
- ・ 自給率は金額ベースで70% (熱量ベースで40%)

2010年

- ① 耕種産出額は5.5兆円で、過去20年で3割減少
 - ② 野菜産出額は2.2兆円で、米産出額1.6兆円を上回る
 - ③ 野菜自給率は78% (家庭用98%、加工業務用68%)
- 🍅 生鮮トマトはNo.1野菜 (63万トン=2,200億円)

日本の代表的な野菜6種の産業規模(2010年)

農水省野菜生産出荷統計・一部推計

項目	単位	トマト	いちご	きゅうり	ネギ	レタス	ホウレン草	合計
								
作付面積	Ha	12,000	6,000	11,700	23,100	20,800	21,800	95,400
施設栽培	Ha	7,500	4,600	4,100	1,000	1,500	5,000	23,700
出荷単収	Kg/m ²	5.2	2.8	4.3	1.6	2.5	1.0	
出荷重量	トン/年	624,000	168,000	503,000	370,000	510,000	218,000	
販売単価	円/Kg	350	1,000	280	310	200	430	
卸売金額	億円/年	2,180	1,680	1,380	1,140	1,020	950	8,350
家庭内消費	kg/年・人	3.7	1.0	2.6	1.7	1.9	1.2	
家庭消費	トン/年	480,000	130,000	338,000	221,000	247,000	156,000	
加工・業務		23%	23%	33%	40%	52%	28%	

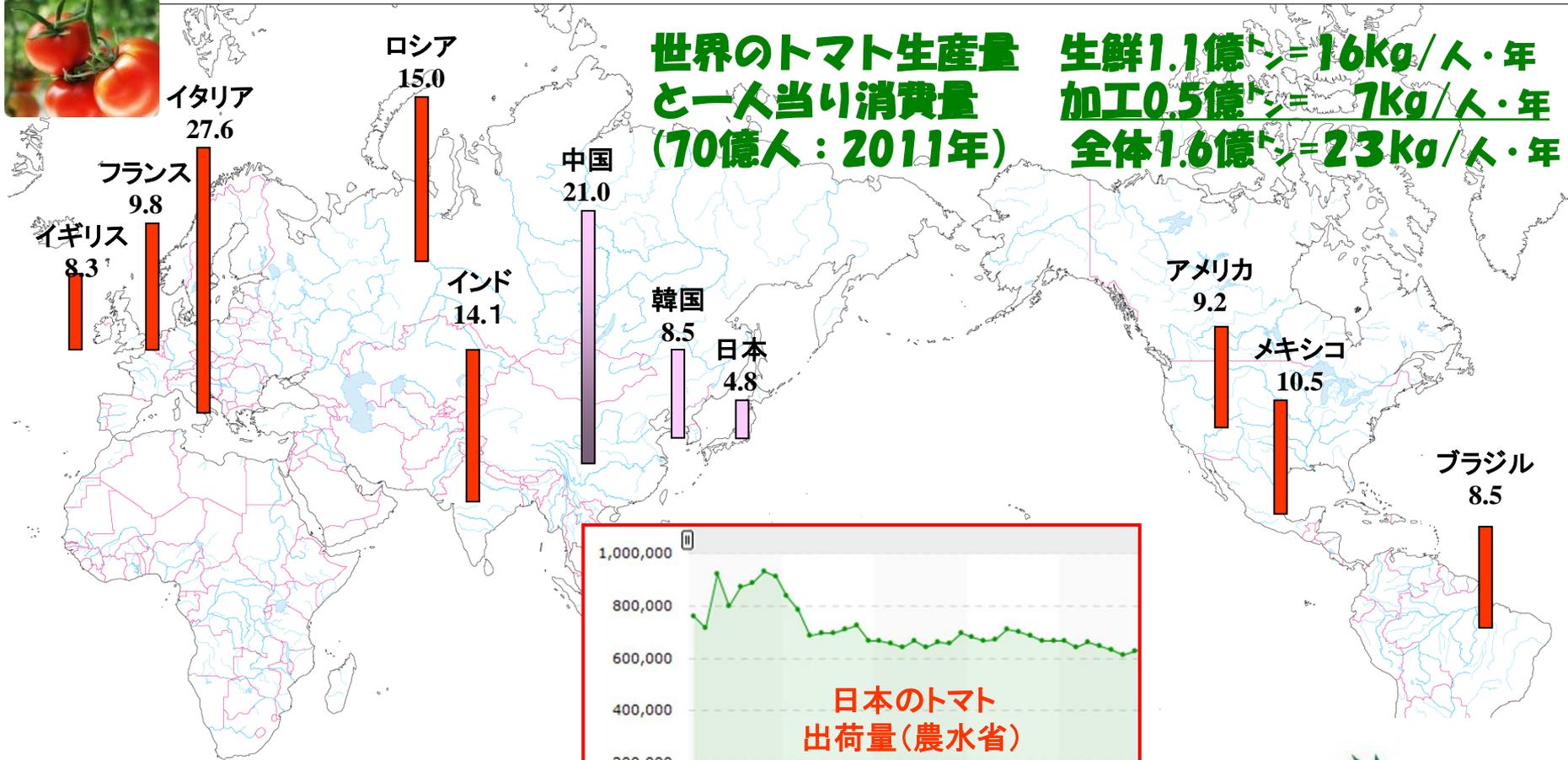
・ **野菜の施設総面積**
 ・ **太陽光型環境制御**

5.0万Ha
200ヵ所

・ **野菜の市場流通**
 ・ **6種の卸売総額**

2.8兆円
0.8兆円

日本人の生鮮トマト消費量は低迷が続く



日本人は、生食用(国産主体) 5kg/人・年
加工用(輸入主体) 6kg/人・年

➡ 20kg/人・年に挑戦

大規模菜園と生鮮センターが担う調達ネットワーク



国内4大産地



大規模菜園 11 菜園



一般契約菜園(30ヶ所)



生鮮センター 7 拠点

(農)千歳農場

4.0Ha



全国トマト産地(2006年)	
合計面積	13,000Ha
ハウス面積	8,000Ha
養液栽培	500Ha
出荷量	65万ト

新地農園

2.5Ha

KAGOME

(農)安曇野菜園

5.0Ha



KAGOME



(農)世羅菜園

8.5Ha

(農)いわき小名浜菜園

10.2Ha

KAGOME

響灘菜園

8.7Ha



(農)美野里菜園

1.3Ha



POWER 電源開発

阿蘇農園

2.0Ha



(農)四万十みはら菜園

2.7Ha

KAGOME

加太菜園

5.2Ha

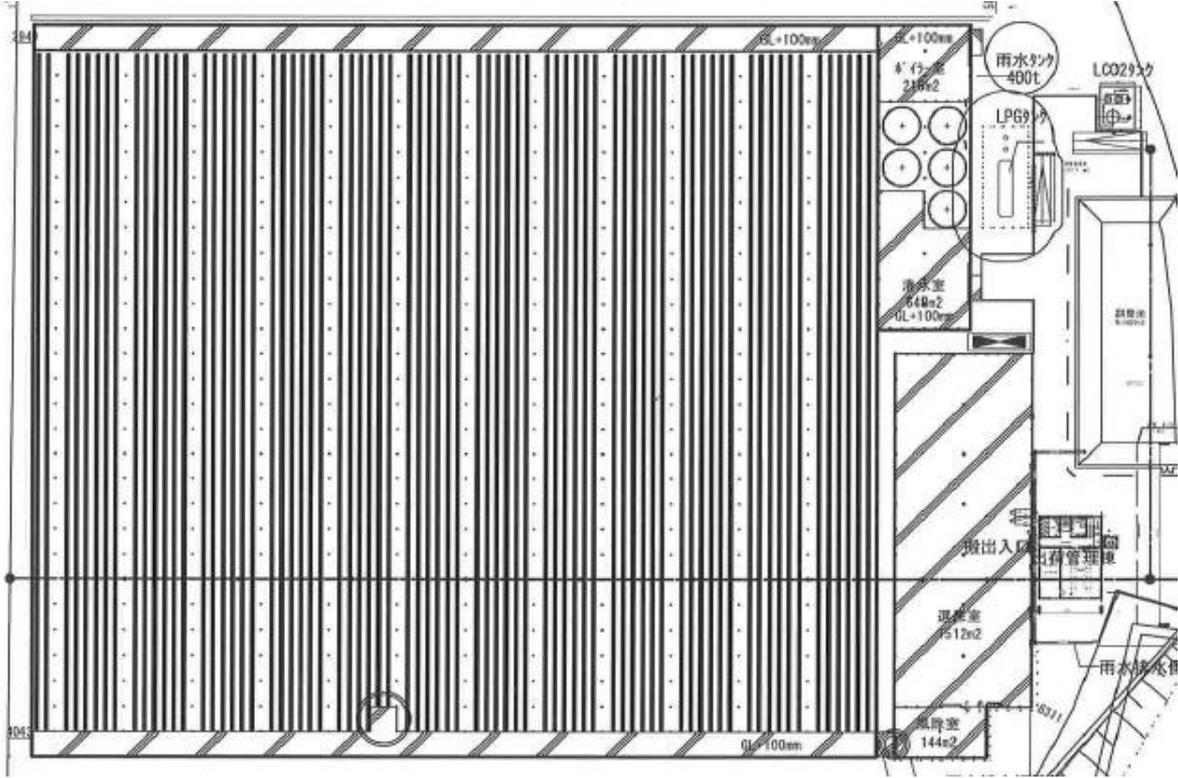


(農)山田みどり菜園

3.0Ha

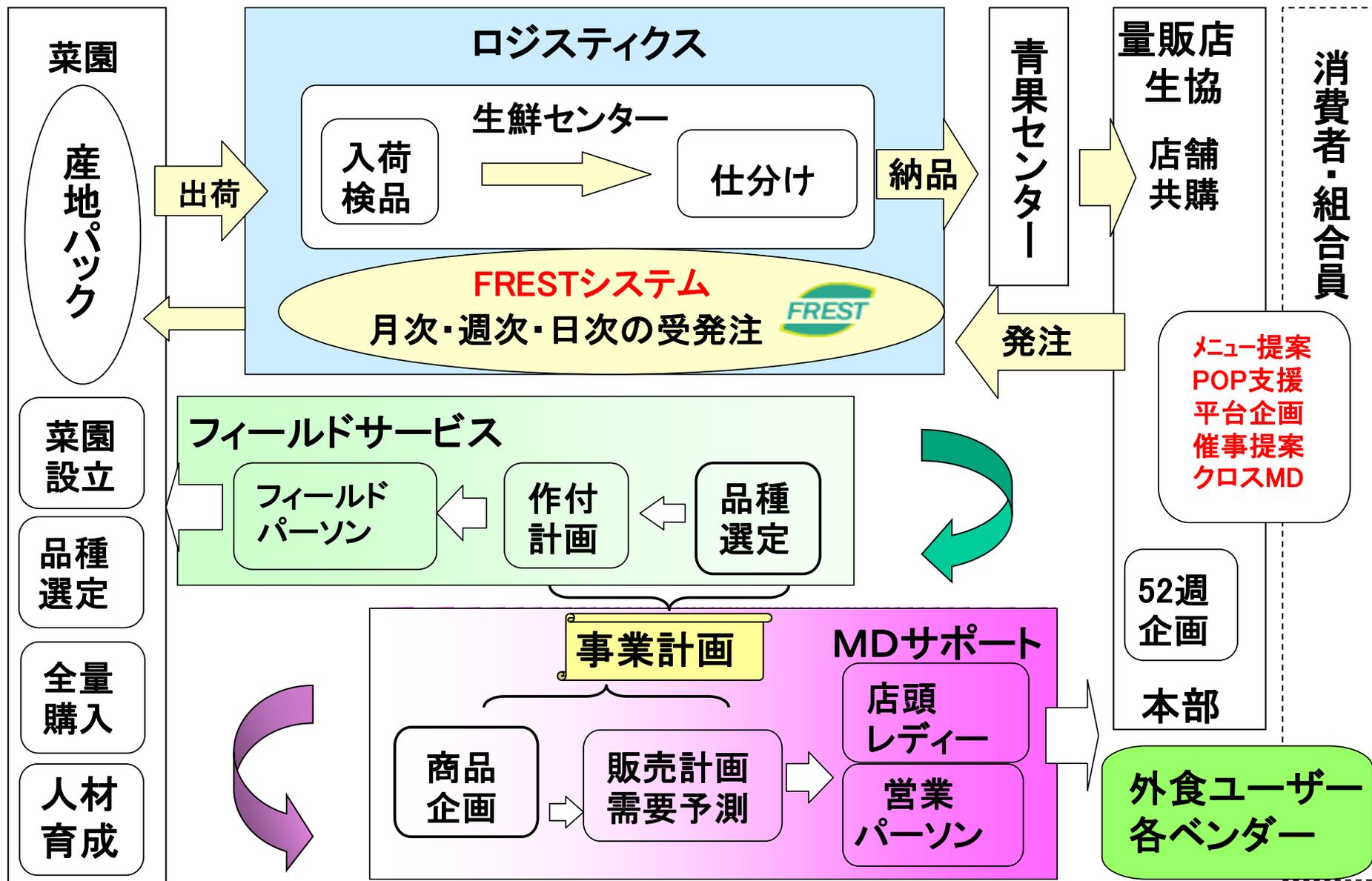


世界に広がる次世代トマト栽培施設「半閉鎖型温室」



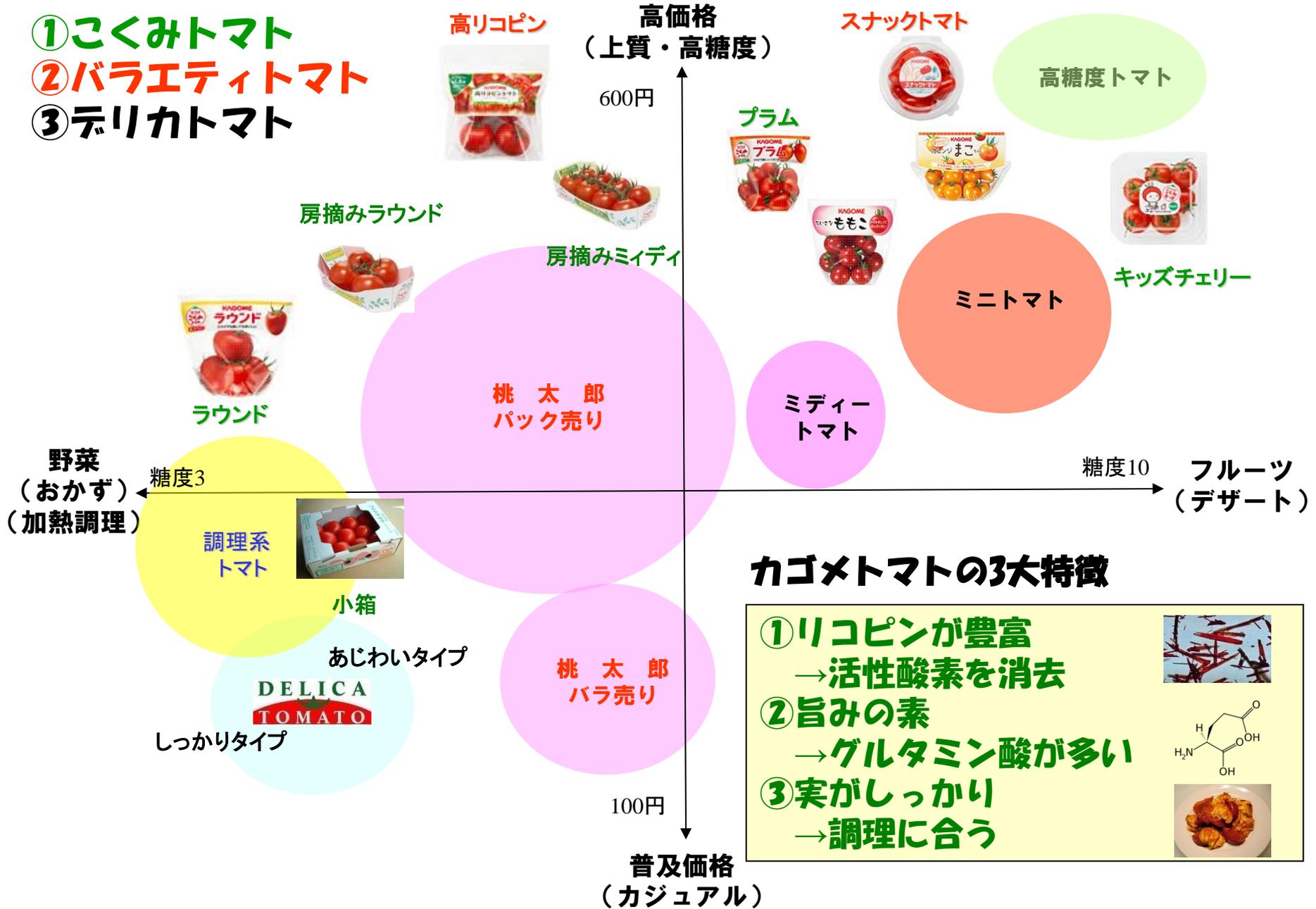
**2015年からアジア初の
本格施設が北杜市で
稼働開始予定**

菜園から店頭まで一貫した商品/金銭/情報の流れ



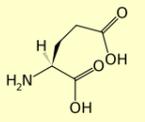
カゴメの生鮮トマト商品ポジショニング

- ① **こくみトマト**
- ② **バラエティトマト**
- ③ **デリカトマト**



カゴメトマトの3大特徴

- ① **リコピンが豊富**
→ 活性酸素を消去
- ② **旨みの素**
→ グルタミン酸が多い
- ③ **実がしっかり**
→ 調理に合う



季節と催事にマッチした秋冬春メニューの例

	11月	12月	1月	2月	3月
関連催事	ボージョレー	クリスマス	お正月	受験	ひな祭り
旬の食材	きのこ・ごぼう・人参・茄子	じゃが芋・玉葱・ほうれん草	白菜・大根	大根・人参	新玉葱・レタス・菜の花
メインメニュー					
	きのこのたっぷり炒め	イタリアン鍋 トマト鍋	餅入りコンソメスープ	豚汁	春ちらし
朝食メニュー					
	トマタマ	ブルスケッタ	マリネサラダ	トマト味噌汁	納豆トマト
おかずメニュー					
	じゃこトマト	コロコロトマキュー	おでん	フナピーサラダ	焼きトマト

こくみトマトが広げる新しい「トマト和食」の世界！

店頭レディによる青果売場でのメニュー実演提案



- ・専任の知識豊富な販促レディー
- ・口コミによるお役たち情報

- ・キッチンサポートコーナーでの簡単メニュー提案
- ・お店のバックヤードでの試食会

- ・赤系トマトの価値を直接伝達
- ・旬の簡単メニューをご提案
- ・青果主任様の催事企画を応援
- ・消費者/組合員の声をご報告

店舗と本部の
架け橋

カゴメ生鮮トマトの新たなプロモーション展開

トマトをもっと健康野菜に！

「リコピン」の効果・効用の情報発信の強化

- ・店頭用DVD
- ・店頭POP
- ・青果担当者への啓蒙プレゼン・チラシ訴求
- ・カゴメのインフラの活用
ホームページ（トマト大学）

トマト×運動＝元気！情報の発信

メタボ報道によってエントリーしたユーザーへの
需要喚起（ホームページ・新聞広告等）



中国での代表的な生鮮トマトの消費シーン



Tomatoes with sugar

「凉拌西红柿」

フルーツとしての普及！

砂糖をかける



卵と炒める



Scrambled eggs with tomatoes

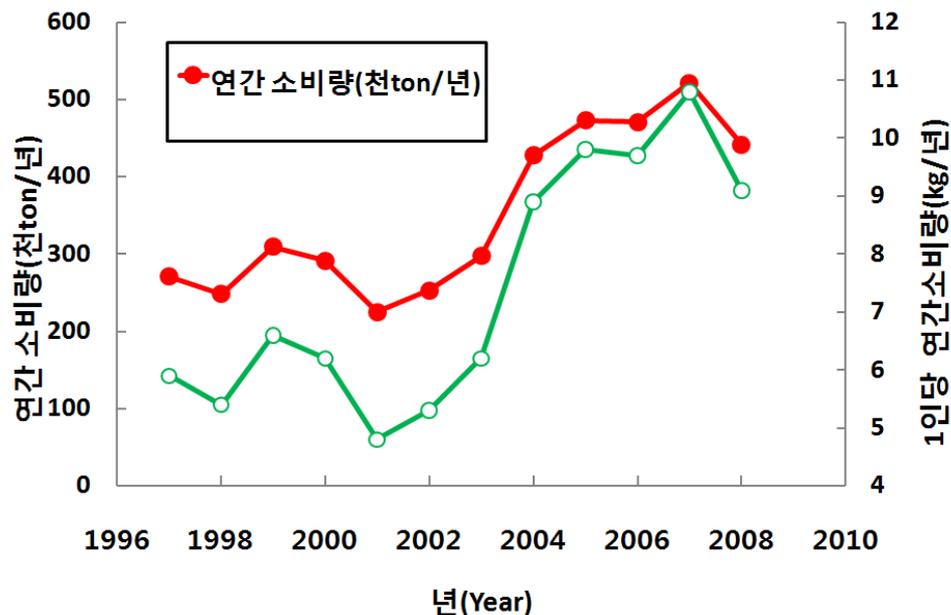
「番茄炒鸡蛋」

Tomato and eggs soup



加熱調理の普及！

韓国は野菜の消費大国・倍増に迫るトマト消費



一人一日当たり野菜消費量

アメリカ	336.99g
フランス	389.04g
イギリス	249.32g
オランダ	200.00g
スペイン	391.78g
オーストラリア	254.80g
韓国	578.08g
日本	284.93g

2004-2006年に生鮮トマト消費量が倍増!



流通形態はバラ
5-10Kg段ボール



1.2Kg袋=4,280ウォン
(318円)

消費増加のひとつが家庭での生絞リトマトジュース普及

成長産業化を加速する「野菜園芸団地」構想



トマト長段栽培



ドーム型葉菜植物工場



NFT式葉菜栽培



パプリカ長段栽培



いちご高設ベッド栽培



きゅうり養液栽培

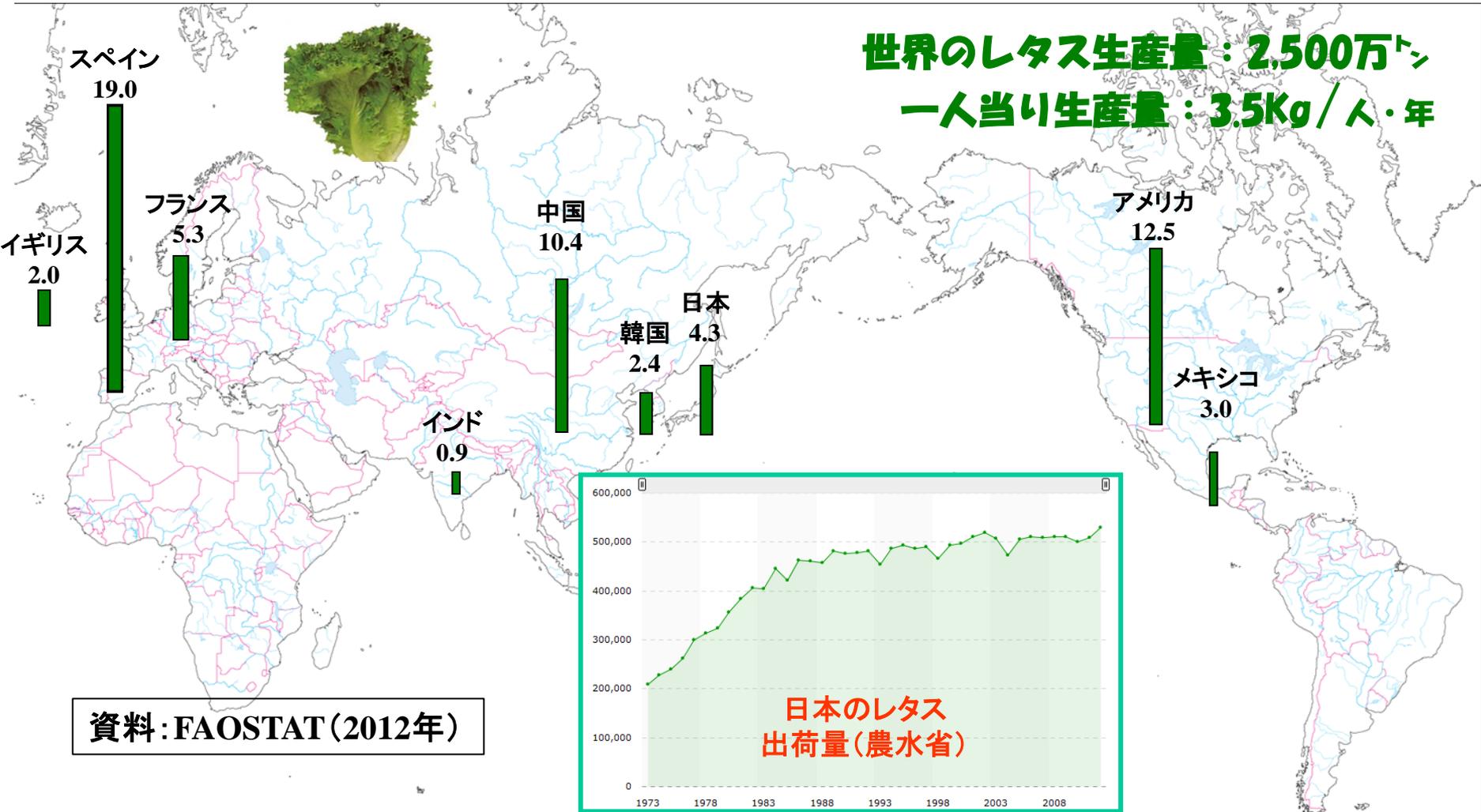


農水省の次世代園芸団地補助事業：50億円

苫小牧市、石巻市、久喜市、小山町、富山市
加西市、四万十町、九重町、国富町

日本人のレタス消費量は世界水準。新たな消費を

世界のレタス生産量：2,500万トン
一人当り生産量：3.5Kg/人・年



資料: FAOSTAT (2012年)

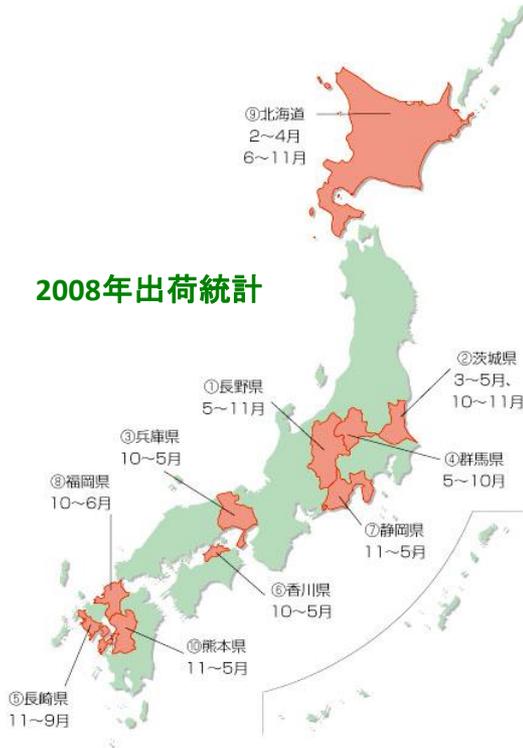
生産量の多い国の需要動向：スペイン(欧州への輸出基地?)
アメリカ(サラダ消費大国?)
中国(加熱調理大国?)

国内レタスの需給から、養液栽培リーフレタス市場

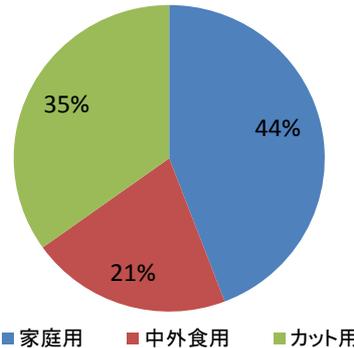
全国レタス需給(2010年)

作付面積 20,800ha
露地産地 長野・茨城・群馬・兵庫
栽培方式 土耕80% vs 養液20%
出荷重量 510,000トン + 100,000トン(市場外)
卸売金額 1,100億円
消費金額 1,500億円
輸入重量 3,000~10,000トン(台湾・米国)

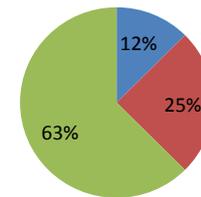
2008年出荷統計



結球レタス(47万トン)



リーフレタス(8万トン)



区分	トン
サニー	3.0
グリーン	3.0
ロメイン	0.8
フリル	0.5
トレビス	0.1

東京中央卸売市場 2012年1月~12月

	数量 (トン)	金額 (百万円)	重量 (g)	単価 (円/kg)	
結球レタス	81,000	14,430	250~500	178	93~339
サニーレタス	8,100	2,680	100~200	331	190~588
リーフレタス	5,100	1,680	70~150	330	184~836
ロメイン・フリル他	1,400	390		278	166~540

土耕栽培: 6万トン
養液栽培: 2万トン ⇒ 50万株/日

エアードーム空間でのレタス類の回転式養液栽培



ドーム構造

直径29m
高さ5m

面積660㎡
2重フィルム

送風機8台
空調機4台

天窓開閉装置

栽培プール構造

直径20m

面積300㎡

株数15,000

養液循環装置

育苗ベッド



生産量 300～500株/日・ドーム



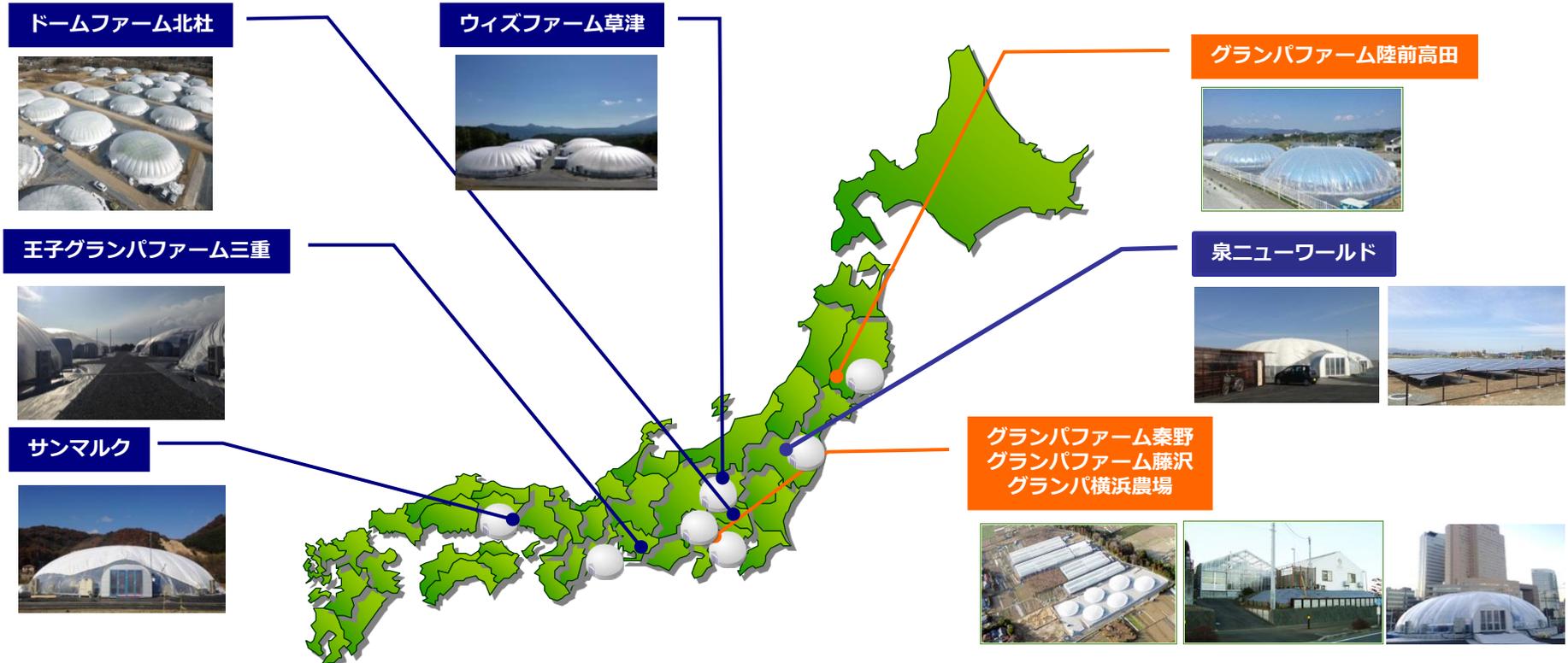
業務・資本提携企業



HITACHI
Inspire the Next



グランパファームの設置状況 (2014年4月 90棟)



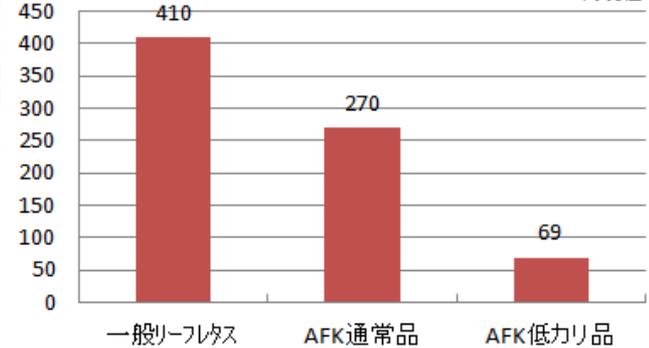
No.	農場	農場区分	所在地	施設面積	日産量	栽培品種
1	グランパファーム秦野	直営農場	神奈川県秦野市戸川594	従来ハウス 11,000㎡ ドームハウス 573㎡×6棟	800kg	フリルレタス・グリーンリーフ・サニーレタス・ホワイトセロリ・クレソン・バジル・サトリオ
2	グランパファーム藤沢	直営農場	神奈川県藤沢市打戻2680	従来ハウス 573㎡×6棟	10kg	バジル
3	グランパファーム陸前高田	直営農場	岩手県陸前高田市米崎町字川崎238-1	ドームハウス 573㎡×12棟	320kg	フリルレタス・グリーンリーフ・サニーレタス・ホワイトセロリ
4	ドームファーム北杜	直営農場	山梨県北杜市白州町白須5681-1	ドームハウス 573㎡×40棟 大型加工施設併設	2,000kg	フリルレタス・グリーンリーフ・サニーレタス・サトリオ
5	ウィズファーム草津	提携農場	群馬県吾妻郡草津町前口229	ドームハウス 573㎡×6棟	240kg	フリルレタス・グリーンリーフ・サニーレタス
6	泉ニューワールド南相馬	提携農場	福島県南相馬市原町区泉字塚越7	ドームハウス 573㎡×2棟	80kg	サラダ菜・ホワイトセロリ
7	王子グランパファーム三重	提携農場	三重県亀山市能楽町15-25	ドームハウス 573㎡×6棟	240kg	フリルレタス・グリーンリーフ・サニーレタス・ホワイトセロリ・サトリオ
8	グランパ横浜農場	直営農場	神奈川県横浜市中区本町6-63	ドームハウス 573㎡×1棟	40kg	サトリオ ※2014年10月末まで
9	サンマルク	提携農場		ドームハウス 573㎡×1棟		サトリオ

完全人工光利用の閉鎖型植物工場の建設ブーム



低カリウムレタスの栽培

図1:カリウム含有量【単位:mg/100g当たり】 2012/6月現在



MIRAI

有限会社
安全野菜工場
Safe Vegetable Plant

村上農園
MURAKAMI FARM

VEGE+

greenLand

株式会社 ニシケン

全国に165ヵ所の人工光型植物工場

(2014年3月)

近年急拡大する各種のカット野菜商品



カップサラダ・袋サラダ



カットフルーツ



薬味など



- 野菜需要のうち加工・業務用需要の割合は、増加傾向で推移し、全体の6割程度となっている。
- 家庭消費用の国産割合は、ほぼ100%であるが、加工・業務用では7割程度となっている。(農水省)

レタス需要を創出する海外のメニュー事例



前菜ホットレタス



レタスしゃぶしゃぶ



シーザーサラダ



エンサラダ



挽肉・エビのレタス包み



タコサラダ

施設野菜の価値を高める革新サイクル

満足価格とメニュー提案

消費の革新

低迷する野菜消費を伸ばす
ブランドを核に価値提案



大規模なサイエンスとしての農業



生産の革新

世界の先端ハイテク農業
就農者の拡大と地域振興

大手販売店への野菜直納

流通の革新



一貫した商流/物流/金銭流/情報流
菜園～店頭までのトレイサビリティー

注目を集める代表的な機能性野菜(2014年)

● 主な機能性のある野菜

商品名	機能性ブロッコリー	カゴメ 高リコピントマト	マルチビタミンB12 かいわれ	体にやさしいレタス
				
メーカー名	ドール	カゴメ	村上農園	大泉野菜工房
税込み価格 (内容量)	350円~398円 (1株)	400円前後 (約280グラム)	100円前後 (約60グラム)	2268円 (約80グラム×5個) ----- 3294円 (約80グラム×10個)

未来の農業経営を担う新たな人材育成の動き



目指すべき人材像

世界的な視野と実践力を兼ね備えた

農業経営者

持続可能な農業を実現できる地域農業の

リーダー

既存の価値や考え方にとらわれない農業の

イノベーター

農業界、産業界の垣根を超えた食と農の

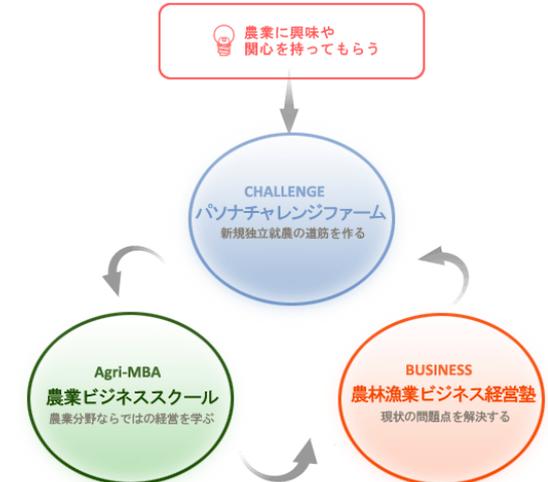
コーディネーター

2013年4月開講 学年20名で2年間



農援隊

パソナグループの新しい農業支援



2003年から就農支援、2011年に(株)パソナ農援隊を設立



S&H 株式会社 誠和。

GreenQ Education offers 3 different training concept:
 5-week training for participants with some horticultural experience in GreenQ Improvement Centre
 12-week training for participants with no or little horticultural experience in GreenQ Improvement Centre
 Multi-week dedicated company training, mostly at location of the client

都市アグリパークでの食と農の啓蒙(案)

都市中心部における農商工連携PR施設



ファーマーズマーケット
(野菜・果物・花卉・苗・・・)



農作業体験



野菜レストラン



モデル菜園 アグリサイエンスパーク
エネルギー循環型施設、農業塾、就農支援



料理教室

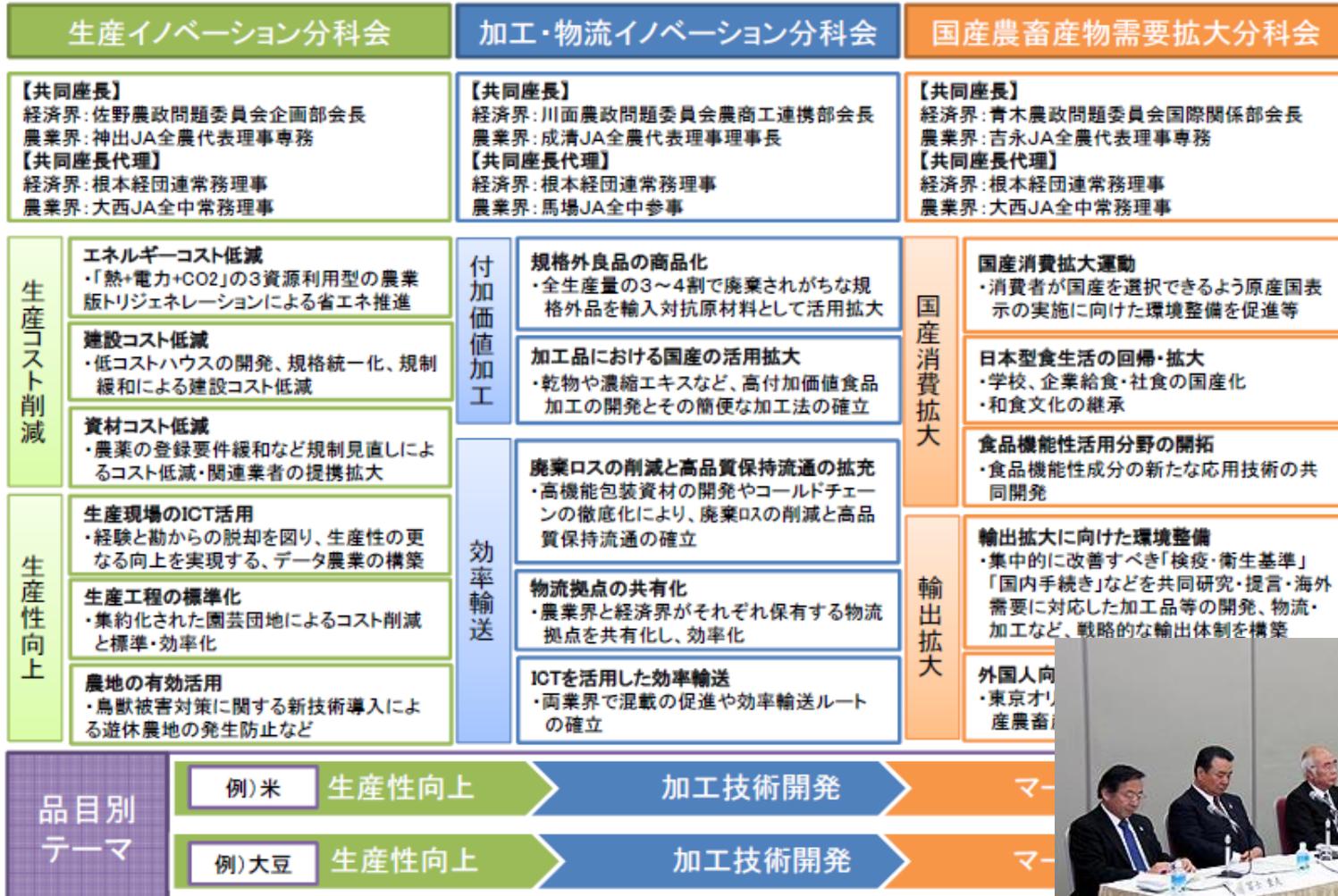


加工体験

農業法人・農関連企業・食品企業・関連団体・研究機関などが協力
行政からの支援によりアグリパークをNPO方式で運営

経済界と農業界の連携強化WGが進める活動

分野別分科会プロジェクトテーマ (イメージ)



ありがとうございました。

